

青少年のための科学の祭典 2014 亀山大会

11月8日(土曜日)、三重県亀山市の亀山市青少年研修センターで「青少年のための科学の祭典 2014 亀山大会」が開催され、当署からは「木を使おう」をテーマに木工工作と丸太切り体験ができるブースを出展しました。

当日は、地域の学校や企業などから25のブースが出展され、物理・化学・生物・環境などをテーマとした科学の楽しさを体験できる実験・展示・工作などが行われました。

当署のブースでは、木や自然の素材を使うことを通じて、森林のはたらきや森林づくりについて関心を持ってもらおうと、間伐材を輪切りにした円板や製材板、クロマツの球果やクヌギ、コナラ、トチなど様々な木の実を準備しました。

訪れたこどもたちは、これらの材料を自由に組み合わせてキーホルダーやクリスマスツリー、動物の置物など、オリジナルの作品を仕上げていました。

また、丸太切り体験も人気があり、初めてのこぎりを使うというこどもたちも、職員など大人の助けを借りながら、一生懸命のこぎりを挽いていました。

ブースには次々と人が訪れ、一時は満席になり、少し待ってもらわなければならないほどの盛況ぶりでした。



クリスマスツリーとリースを作っています



木の実のツリーが出来上がりました